

つくばモデルにおける部活改革の基本方針

1



市民団体・クラブとの協働
受益者負担型

部活動とクラブの共存型

「学校単位」から
「地域単位」へ



DCAA

洞峰地区文化 スポーツ推進協会 (DOHO Cultural & Athletics Academy)

2018.4設立

運営主体

- 市民団体

財源

- 受益者負担・補助金等
(R3年度は1,250円/月、スポーツ庁事業)

活動日

- 週1回 ※本年度よりATを配置

事務局

- つくばFC
(総合型地域スポーツクラブ)

民間と協働

指導者派遣

- つくばユナイテッド
Sun GAIA 他諸団体

DCAA稼働後（平成30年度以降の例）

	月	火	水	木	金	土	日
朝	部活なし						
放課後 (日中)	なし	部活	部活	DCAA 剣道 サッカー 吹奏楽 男バス 等	部活	※どちらか1日可	
	DCAA 卓球、テニス バレーボール 等						DCAA 野球 女バスケ 陸上等

※DCAAはどの種目も週1回、実施曜日は種目によって異なる。

部活動改革のセカンドシーズン

部活動の複線化

学校部活動

週 2 ~ 3日

自校のみ

大会参加可

いずれも会場は谷田部東中学校・受益者負担

地域部活動 A

DCAA

自校のみ

大会参加不可

市民団体

地域部活動 B

BCつくば

複数中学校

大会参加可

民間主体